

平成28年度 埋蔵文化財講座

弥生文化再考

—湯舟沢Ⅲ遺跡弥生土器圧痕レプリカ法調査の成果—

【日時】平成28年11月3日(木) **文化の日**

午後1時から4時

【会場】滝沢市埋蔵文化財センター 研修室

(岩手県滝沢市湯舟沢327-17)

※入場無料、事前申し込み不要

13:00~13:20 受付

13:20~13:30 開会

13:30~14:20 講演 北の弥生文化とは？

—縄文系弥生文化の構想と転換—

設楽博巳(東京大学大学院人文社会系研究科考古学研究室 教授)

14:20~14:30 休憩

14:30~15:20 報告 弥生土器の圧痕から何がわかったか？

—レプリカ法による湯舟沢Ⅲ遺跡の弥生土器圧痕調査の成果—

佐々木由香(株式会社パレオ・ラボ統括部長)

15:20~15:30 休憩・移動

15:30~16:00 見学 土器圧痕レプリカ法調査作業見学

10x 250 μm 滝沢市埋蔵文化財センター2階 整理室

【お問い合わせ先】

滝沢市埋蔵文化財センター

〒020-0617

岩手県滝沢市湯舟沢327-13

TEL 019-694-9001

FAX 019-694-9007



写真 キビの圧痕が見つかった弥生土器

キビ圧痕の電子顕微鏡写真

【講師】



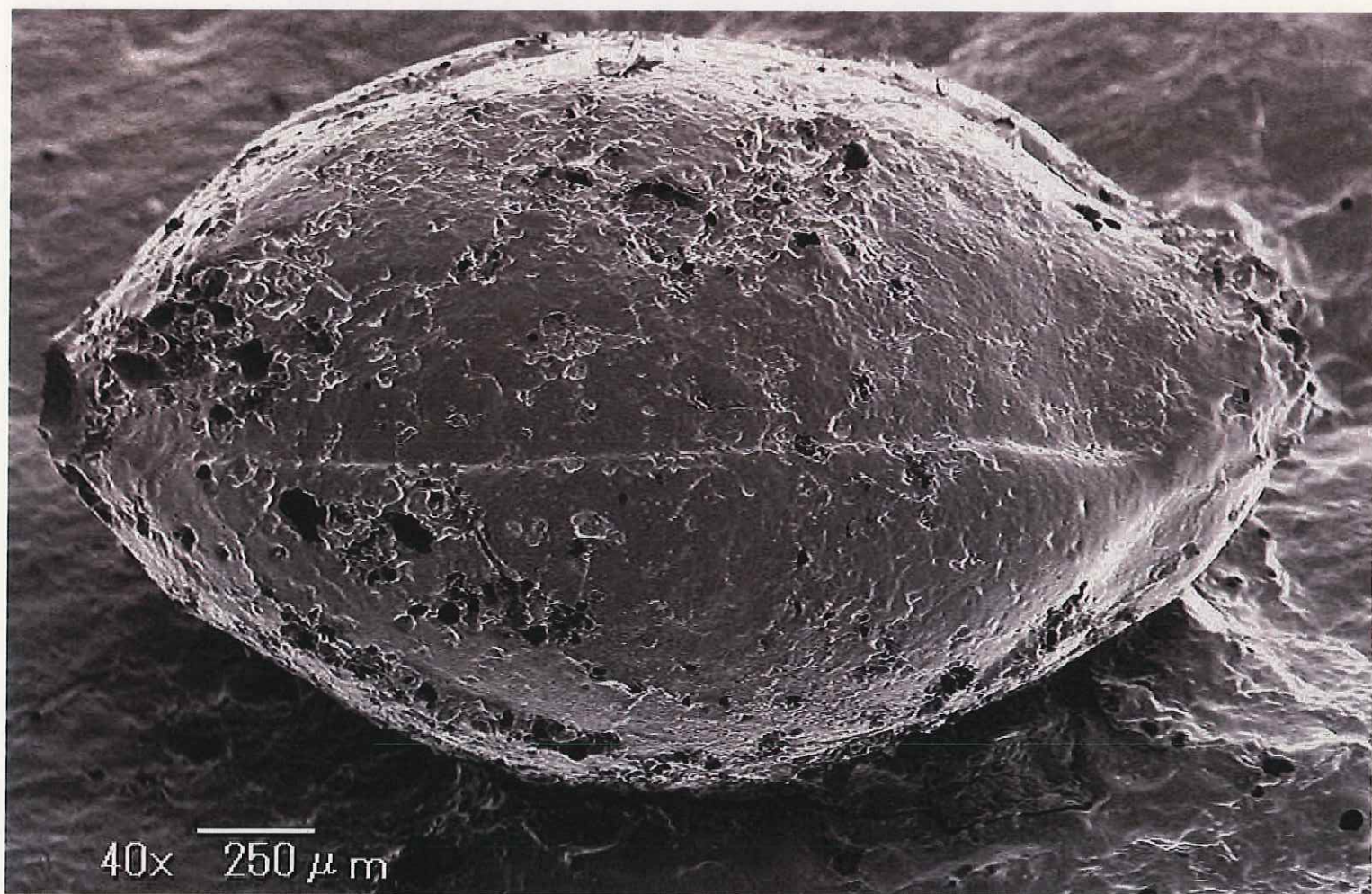
設楽博巳氏

東京大学人文社会系研究科考古学研究室教授

専門 日本考古学（縄文・弥生時代の文化と社会）

編著書

- ・『弥生再葬墓と社会』埜書房（2008）
- ・『原始絵画の研究—論考編—』（2007）
- ・『三国志がみた倭人たち—魏志倭人伝の考古学—』（2001）



佐々木由香氏

株式会社パレオ・ラボ 統括部長

早稲田大学・昭和女子大学非常勤講師

専門 植物考古学

編著書

- ・「(共著)東京都下宅部遺跡の大型植物遺体からみた縄文時代後半期の植物資源利用」『植生史研究15巻1号』2007
- ・「縄文から弥生変動期の自然環境の変化と植物利用」『季刊東北学19』2009

